

中津川市の重要施策(今、お伝えしたいこと)

# いよいよ坂本の下水道に着手します！

市民の方々に快適な生活を送っていただくことが出来るよう、平成19年度から坂本地区の「公共下水道事業」にとりかかります。

## ■ なぜ下水道が必要なの？

- 下水道事業は汚水をきれいな水にして、河川の汚れを改善します。
- 蚊やハエの発生を防ぎ、伝染病の予防にも役立ちます。
- 河川の汚れが年々ひどくなっています。
- 坂本地区は、新しい住宅や人口が増えています。
- 地元の「坂本地域まちづくり推進協議会」などから要望が出ており、待望されています。

## ■ 下水道には処理場が必要です

- 地域の理解を得ます。
- 地形的条件で経済比較を行い、合併浄化槽も併用して整備します。
- 事業費を削減するため、処理場の簡素化、汚水管の敷設コストの削減を図ります。

## ■ これからの予定

- 平成19年度は汚水管や処理場の基本設計などを行いません。
- 平成22年度には一部の地域で下水道が使用できるように計画しています。
- 処理場は水洗化による流入汚水量に合わせて段階的に建設し、なるべく早く使用できるようにします。
- 全部の完成予定は平成32年度です。
- 全体計画 280ヘクタール、汚水処理人口 10,500人。

## ■ 市の負担を少なくします

- 国からの交付税措置が有利な合併特例債を使える期限は平成26年度までです。
- 財政健全化の指針である公債費負担適正化計画の範囲内で事業
- 下記の有利な財源を活用し市の負担を少なくしていきます。
  - ・財源-1：国の補助金（公共下水道事業費補助金）
  - ・財源-2：合併特例債、下水道事業債（償還時の元金、利息の一部が交付税で補填されます。）
- 建設費や維持管理費のコスト削減を図ります。
  - ◇ 汚水管や処理場の建設コスト削減を図ると共に、処理場の維持管理費の軽減に努めます。